



住民総出の地域づくりを実践  
(山形県川西町)

山形県南部に位置する東置賜郡川西町吉島地区は、急速な少子高齢化に伴う人口の減少、核家族の増加、高齢者と子供の福祉、若者の就労場といった問題を抱え、住民の連帯意識は次第に希薄化していきました。そこで地区公民館が母体となり、自分たちの力で行政や企業に負けない地域密着型の住民サービスに併せ、雇用の場も促進させようと、全戸加入の任意団体を発足させ、2007年9月、待望の特定非営利活動法人の許可をもらい、地域住民が輝いて暮らせる願いを込めて、「NPOさらによしじまネットワーク」の名称で活動が始まりました。

NPOさらによしじまネットワークには、「社会教育」、「生涯学習」、「子育て支援」などといった、9つの事業項目があり、次の事業は、そのうちの2つです。

「わんぱくキッズスクール」

毎月1度、小学生を対象に農業や野外活動を通してコミュニケーションの持ち方を大人も参加して学習します。また、他県の子ども

たちとの交流会も毎年開催されています。

「よしじま燦燦塾」

毎年5月から11月までの間、小学校の空き教室を活用し、平日勉強する子どもと同じ時間帯にお年寄りが集まって学習します。普段触れ合う機会が少ない、お年寄り子どもたちとの交流ができます。

このような活動を維持するには、助言や企画力のある人材が求められるため、各自治会から推薦された地域性をよく知っている若者を中心に専門部制度を設けて講習会を開くなど、創造性豊かなリーダーの発掘も欠かせません。また、仲間たちと線密な計画書を作成し、住民が納得して意識を変えるまで幾度も説明会を行うなど、日々、仲間との連携をうまく取って、今できることを模索しながらNPO法人さらによしじまネットワークは活動し続けています。



▲教室でお年寄の方と子どもたちが交流（よしじま燦燦塾の様子）

サマージャンゴ宝くじ・2,000万サマー



発売期間	平成23年7月11日(月)～平成23年7月29日(金)
抽選日	平成23年度8月9日(火)
発売計画額	・サマージャンゴ宝くじ 780億円 ・2,000万サマー 240億円
サマージャンゴ	1等2億円 前後賞各5,000万円 2等1億円 3等500万円
2,000万サマー	2,000万×400本
販売単価	各300円 ※通信販売でも購入可能です。

※収益配分金の一部は市町村が行う公共事業貸付金事業などの原資になっています。